



# 日本ジョージ・エリオット協会

## 第21回全国大会プログラム

日時 2017年12月2日(土) 午前10時30分～午後6時

場所 大東文化大学 板橋キャンパス

175-8571 東京都板橋区高島平 1-9-1

アクセス 東武東上線東武練馬(大東文化大学前)駅北口下車 大東文化会館  
よりスクールバスで約7分、または都営地下鉄三田線の西台駅より徒歩  
10分

会場 板橋校舎3号館1階 30114

会員控え室 板橋校舎3号館1階 30113

開催校委員 大東文化大学 栗栖 美知子

受付開始 10:00 場所：会場入り口前

総合司会

松蔭大学教授 阿部 美恵

開会の辞・開催校代表挨拶 10:30～10:35

大東文化大学文学部長 河内 利治



研究発表 10:35～11:50 司会 岡山大学名誉教授 福永 信哲

Janet の自己回復と想像力：

"Janet's Repentance"を *Problems of Life and Mind* を手がかりに読み解く

神戸女学院大学講師 佐藤 エリ

司会 兵庫教育大学教授 大嶋 浩

*The Mill on the Floss* における「危険行為」としての読書

徳島文理大学准教授 中島 正太

休憩・昼食 11:50～13:05

合同役員会 11:55～13:00 会場：板橋校舎 3号館 1階 30115

会長挨拶 13:05～13:10 和洋女子大学名誉教授 植松 みどり

総会 13:10～13:30 司会/ 大谷大学教授 村瀬 順子

シンポジウム 13:40～16:40

ダーク・ヒロインの系譜—スコット・ギャスケル・エリオット—



司会・講師 原 公章（日本大学）

スコットの小説におけるダーク・ヒロイン  
—『ウェイヴァリー』・『アイヴァンホー』・『海賊』を中心  
に—

講師 木村 正子（岐阜県立看護大学）

ギャスケル小説に見られるダーク・ヒロイン  
—ゴシック作品における女性の二重空間、「灰色の女」を中心—

講師 石井昌子（京都大学）

エリオット初期小説に見られるダーク・ヒロイン  
—ジャネット・デンプスターとマギー・タリヴァーを中心—

講師 矢野奈々（白百合女子大学）

エリオット後期小説に見られるダーク・ヒロイン  
—グウェンドレン・ハーレスを中心—

特別講演 16:45～17:45

司会/ 東京家政大学教授 谷田 恵司

演題 「エリオットを訳す—翻訳論から見えてくる風景」

講師/ 東京大学総合文化研究科教授 山本 史郎

閉会の辞 17:55～18:00

京都大学教授 廣野 由美子

懇親会 18:10～20:00

会 場 グリーンスポット

(学会会場から徒歩 2～3 分)

会 費 5,000 円

司会/ 日本大学講師 小野 ゆき子

日本ジョージ・エリオット協会

(The George Eliot Fellowship of Japan)

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1

慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎 永井容子研究室内

TEL/FAX: 045-566-1270

E-mail: [geliot.japan@gmail.com](mailto:geliot.japan@gmail.com)